

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
	○			

事務事業No 事業名
433 中小企業融資事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		商工費	
	項		商工費	
	目		金融対策費	
	大事業		金融対策事業	
事項		中小企業融資事業		

分野別目標	3	市民と地域がつくる元気なまち
政策	1	地域産業の振興
施策	1	企業が成長できる環境づくり
取組	5	企業の経営基盤強化への支援

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		～	
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	商工まちおこし課	野口 滋(435-1233)	
関連課			

「3つの磨き」との関連性

「市民力を磨く」		「基盤力を磨く」		「観光力を磨く」		該当せず	○
コミュニティーの充実		メリハリある都市づくりの充実		史跡和歌山城の充実			
市民の健康環境の充実		道路・公共交通網の充実		海を生かした観光シフトの充実			
総合的な子育て環境の充実		総合防災体制の充実		美味しい和歌山市イメージの充実			
その他		その他		その他			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	企業規模が小さく経営基盤も弱いため、その事業の継続に必要な資金の調達に関し不利な立場にある中小企業者を金融面から支援し、経営の安定強化を図り、地域経済の活性化に繋げる。	和歌山市内で同一事業を引き続き一年以上営んでいる中小企業者で、和歌山市民または和歌山市内に本店の登記をしている法人の方を対象とした「低利・固定・長期」の融資制度を金融機関及び和歌山県信用保証協会と協力し実施する。 融資制度には、中小企業者全般的に対象となる普通事業資金や、業況が悪化したことの市長の認定を受けた上で申し込むセーフティネット資金及び小規模企業者が対象の小口応援資金などがあります。 中小企業者は対象となる資金の融資申込を金融機関で行い、その後、和歌山県信用保証協会の保証審査を受け保証承諾されれば、金融機関より融資実行されます。 融資制度実施のための原資として金融機関に市資金を預託する。				
実施内容		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		和歌山市融資制度（普通事業資金・小口零細企業支援資金・ふるさと環境整備資金・起業家支援資金・高度化資金・緊急経営対策資金・景気対応緊急資金）の実施 ○融資申込件数 85件 749,800,000円 (実行金額472,900,000円)	和歌山市融資制度（普通事業資金・小口零細企業支援資金・ふるさと環境整備資金・起業家支援資金・高度化資金・景気対応緊急資金）の実施 ○融資申込件数 25件 194,353,000円 (実行金額85,800,000円)	和歌山市融資制度（普通事業資金・小口零細企業支援資金・ふるさと環境整備資金・起業家支援資金・高度化資金・東日本大震災復興緊急資金）の実施 ○融資申込件数 20件 164,000,000円 (実行金額164,000,000円)		

2 事業コスト

事業費 千円		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
	事業費	2,993,292	2,535,559	2,986,915	1,988,008	2,850,740	2,838,882	1,861,559		1,861,559	
	伸び率 (%)	-	-	-0.2%		-4.6%		-34.7%		0.0%	
	人件費	常勤職員	8,572	12,823	12,823	12,469	12,469	7,825	12,469		12,469
		非常勤職員		1,367	1,367	2,019	2,019	2,019	2,019		2,019
		小計	8,572	14,190	14,190	14,488	14,488	9,844	14,488		14,488
	国庫支出金										
	県支出金										
	市債										
その他	2,985,571	2,531,654	2,978,491	1,984,840	2,837,714	2,838,128	1,851,605		1,851,605		
一般財源(税等)	7,721	3,905	8,424	3,168	13,026	754	9,954		9,954		
所要人数	常勤職員	1.12	1.67	1.67	1.65	1.65	1.04	1.65		1.65	
	非常勤職員		0.67	0.67	0.8	0.8	0.8	0.8		0.8	

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	和歌山市中小企業融資制度の申込件数				年度目標値	70	70	70	70
					実績値	51	18	20	
	単位	件	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	72.8%	25.7%	28.5%	
	和歌山市中小企業融資制度のPR方法				年度目標値	3	3	3	3
					実績値	4	4	4	
成果指標	和歌山市中小企業融資制度の融資実行金額				年度目標値	580000	610000	640000	670000
					実績値	472900	85800	164000	
	単位	千円/年度	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	81.5%	14.0%	25.6%	
	和歌山市中小企業融資制度の申込金額				年度目標値	580000	610000	640000	670000
					実績値	749800	194353	164000	
	単位	千円/年度	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	○ 達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 事業の方向性

方向性	A 計画どおり事業を進めることが妥当 B 見直しのうえで継続 C 終了 D 休止 E 廃止		B 1 事業の充実に向けた見直し B 2 コスト削減・成果上昇 B 3 類似事業との統合 B 4 外部委託導入・拡大 B 5 受益者負担の適正化 B 6 終期設定 B 7 その他効率化		担当課評価 (所属長記載)
					B 2

担当課評価の根拠	現状は、金融機関に対して、支出している預託額に見合った融資実行額ではないので預託額の削減等の検討が必要だが、中小企業者が融資制度を利用できない事態が発生しないように、金融機関と協議を重ねた上で制度を運営していくことが重要である。
「見直し」 「改善」案 ※上記、担当課評価が「B」評価の場合のみ	コスト削減のために預託額を減額し、預託方法についても一部見直した上で、成果上昇のために広報活動の回数を増やす等、融資制度の周知を図る必要がある。